

西部メディカルセンターの救急外来で診療できる症状

- お腹の痛み
- 頭痛
- 呼吸困難（息が苦しい）
- 急な血圧の低下（ショック状態）
- 意識がはっきりしない
- 声をかけても反応がない
- 血を吐いた
- 突然便に血が混じった
- 骨折したかもしれない
- 出血が止まらない など



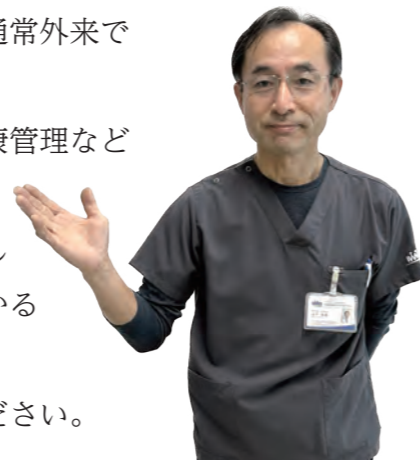
西部メディカルセンターの救急外来では、入院が必要となりそうな重症の患者さん、緊急の手術・検査が必要な急病、外傷の患者さんを受け入れています。ただし、心臓カテーテル検査・脳外科の手術は行えないことから、それらを必要とする心臓・脳疾患が疑われる場合は診療できない場合があります。また、夜間・休日は小児科医が不在となるため、小児の診療については、状況に応じて対応しています。

平日・日中はかかりつけ医を受診しましょう

体調に変化があった場合には、まず地域のかかりつけ医など通常外来で相談してみてください。

かかりつけ医とは、みなさんが住む地域で日常的に診察や健康管理などを行ってくれる、診療所やクリニックなどの身近なお医者さんです。普段から診てもらっていることで、みなさんの生活に即した治療が受けられます。通常の診療時間帯であれば、診察にかかる費用も低く抑えられます。

まだかかりつけ医をお持ちでない人は、ぜひさがしてみてください。



西部めでいかるだより

【問】西部メディカルセンター ☎24-9111（代表）

茨城県西部メディカルセンターは二次救急医療機関で、入院を必要とする患者さんに救急治療を行う医療機関として、県から救急指定病院に指定されています。

救急外来では、消防署や他の救急病院・診療所などと連携し、24時間365日救急医療を提供しています。必要な時にいつでも受診することができますが、適正に利用していただくことで「必要となしに受診できない」ことを防ぎます。

急な病気やケガでも慌てず、適切な利用を心がけましょう。

西部メディカルセンターから市民のみなさんへお知らせしたいことを、不定期で掲載していきます。

診療科目など、詳しくはホームページをご覧ください。



救急外来とは



緊急性のある患者さんを対象に、治療を行う外来です。主に、入院治療を必要とする患者さんが対象となります。

★救急医療が必要か迷った場合★

急な病気やケガで救急車を呼ぶべきか、すぐに医療機関を受診した方が良いのかといった判断に迷った場合には、下記の茨城県救急電話相談をご利用ください。

医師や看護師などの専門家から、いつでも電話でアドバイスを受けることができます（年中無休）。

おとな救急電話相談 #7119

対象：概ね満15歳以上で県内に在住又は滞在している人

子ども救急電話相談 #8000

対象：県内に在住又は滞在している満15歳未満の子ども又はその保護者等

茨城県救急医療 知っ得 情報システム

病院・診療所など、県内の医療機関に関する情報を提供しています。今かかれる医療機関を知りたいときなどにご利用ください。



救急車の利用方法

詳しくは、筑西広域消防本部のホームページをご覧ください。



入院が必要な場合

救急外来で入院についての説明をします。入院に必要なものなど、詳しくはホームページをご覧ください。



帰宅が可能な場合

薬の処方がある場合は、数日分のみ処方します。平日の日中は、診療後に会計窓口で会計をお願いします。夜間・休日は後日、会計となります。

※夜間・休日などで、近くの医療機関が開いていないときなどは電話してください。



診察・検査など



発熱あり

発熱なし

病院到着

救急受診のフローチャート

救急受診が必要な場合

0296-24-9111

持参するもの……

- 診察券
- 保険証
- お薬手帳
- 医療福祉費受給者証（マル福）

※紹介状がある場合は持参してください